

# 災害等による停電時においても、必要な電力の供給を可能にする (富山県立山町)

事業者：富山県立山町



**対策名：** No.105 災害時に役立つ再エネ・蓄エネシステムに関する緊急対策

**事業名：** 釜ヶ淵小学校自立・分散型エネルギー設備等導入事業

**ポイント** ● 災害等による停電が発生した場合も、空調利用が可能となり、避難施設としての機能を強化

## 地域の概要・課題

近年、台風等の自然災害が頻発していることを鑑み、地域防災計画において避難施設と位置づけている施設については、施設機能の向上が喫緊の課題と考えられています。

## 事業の概要

地域防災計画に避難施設として位置づけられた釜ヶ淵小学校において、平時の二酸化炭素排出量の削減及び災害時の避難施設としての機能発揮を目的に、太陽光発電設備、蓄電池及び高効率空調機器を導入する事業です。

2020年1月に整備完了し、設備稼働後は太陽光発電設備によりつくられた電力を施設内で自家消費することで、二酸化炭素排出量の削減に貢献しています。

## 【見込まれる効果】

災害等による停電が発生した場合においても、導入した太陽光発電設備及び蓄電池から施設へ電力を供給することが可能となります。

そのため、酷暑時期や厳冬期においても、空調（冷暖房）設備を稼働させることができます。

避難施設としての機能を確保することで、身体的負担の軽減といった避難者の安全確保が期待されます。